

事業番号	136
------	-----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	新所原笠子線道路改良事業(東工区)			担当課	道路河川課		
事業期間	開始年度	平成13	～	終了予定年度	平成24	担当係	整備係
総合計画	めざすまちの姿	調和のとれた便利なまち					
	目標	生活の要は道路（道路）					
	成果指標	湖西警察署管内交通事故の年間発生件数		中間目標 (H27)	355件	最終目標 (H32)	
予算区分	一般会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路新設改良費			
	細事業	184 道路改良費					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令	道路法					
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象(誰のため)	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的 (何のため)	通行に危険を伴う道路線形の改良と歩道を整備することにより、利用者の安全と利便を確保する。						
内容(概要)	道路改良事業(両側歩道W=3.5m) 事業延長 L=710m・W=14.5m(残事業 L=74m)						
これまでの改善・見直しの状況	東工区のソニーから県道新所原停車場白須賀線交差点までの区間L=710mが平成24年度末には完成することから、利用者の安全と利便が図られる。 H13 調査測量設計 H14～23 用地補償・工事						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	0	13,360	17,644	(内訳)
	決算	0	14,518		物件費(旅費、役務費) 194
財源内訳	国庫支出金		5,500	6,050	普通建設事業費 15,850
	県支出金				(工事請負費、土地購入費)
	地方債		4,000	4,400	補助費等(補償費) 1,600
	その他				17,644
	一般財源		5,018	7,194	
職員人件費	6,066	5,477	1,980	人工	0.7 人

### 3. 事業の評価

#### 事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	
	道路改良事業	目標			計画区間の完了		100%
		実績			完了		
		目標					
		実績					
		目標					
実績							

平成23度 活動内容	新所原笠子線道路改良事業（東工区） 本道路の整備により、増加する交通量に対し歩行者の安全を確保する。 ・工事 施工延長 L= 75m 排水工 L= 72m 舗装工 A=534㎡ ・補償 工作物					
課題・問題点 となった事項	未改良区間(歩道設置予定区間)の交通安全対策。					
どう対処したか	歩道設置予定地の聖地を行い、歩行者が通行できるよう暫定処置を施した。					
改善点	大型車両等の通行が多く交通安全上危険であったが、歩行者との分離を行うことで歩行者等の安全が確保できた。				効果額 H24-H23 (千円)	

自己評価	事業目的の 達成状況	当年度改良区間の事業を完了。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	増加する交通量に伴い、道路構造の改良を行い歩行者を含めた利用者の利便と安全が確保できない。				
	判定	<b>A 継続</b>	現行の内容で実施	事業主体	市	
	判定理由	市民の安全性、利便性を図っていくうえで、補助事業を活用し継続的整備を進めていく必要がある。				
	今後の方向性	H24完了予定（東工区） 西工区事業の事業化検討（西工区改良事業の計画策定）				